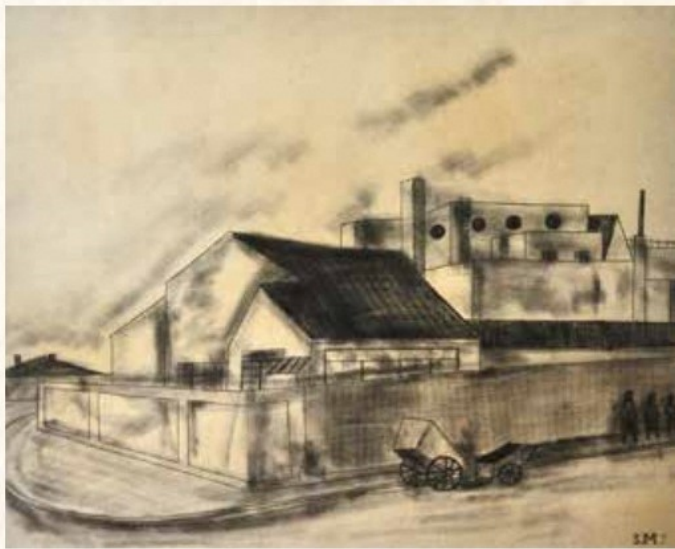




三岸 好太郎 「馬と少女」(1926年)



松本 竣介 「市内風景」(1941年)

令和4年度企画展

美術館のある暮らし ～語りかける絵画たち～展

今回の企画展では、「美術館のある暮らし」をテーマに、洋館の構造建築としての美しさと、外界の光や音などの自然を取り込んだ清力美術館の空間にあわせ、情感溢れる絵画作品を紹介します。

近代絵画の代表的作家である青木繁、高島野十郎、古賀春江をはじめ、中村彝、三岸好太郎など明治期から昭和期にかけて活躍した画家たち34名の絵画作品を展示します。小品ながらも作家の情熱が凝縮されたこれらの作品は、深淵な中にも静かに語りかける物語性を感じさせてくれます。洋館の歴史的な佇まいを醸し出す空間とともに静謐な美の世界をご堪能ください。



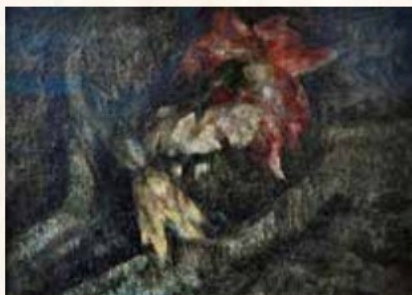
田崎 廣助 「佛国セヌ川上流モレー町」(1933年)



高島 野十郎 「雪」(年代不詳)



四谷 十三雄 「静物(瓶)」(1962年頃)



中村 彝 「静物(ダリア)」(1916年)



古賀 春江 「柳川の風景」(1915年頃)



青木 繁 「穴戸の紅葉」(1903年)



平野 遼 「坂本繁二郎像」(年代不詳)

清力美術館フォーラム特別講演

演 題：「絵を^あ読めるといふこと」 日 時：令和4年10月15日(土)
13:00~14:30 (12:30~受付)
講 師：窪島 誠一郎氏 (作家、無言館館主)
場 所：清力美術館2階清力コレクション室
定 員：50名(美術館へ電話予約)

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更になる場合があります。

窪島 誠一郎氏 略歴

1941年：東京生まれ。
1964年：小劇場キッド・アイラック・アート・ホールを設立。
1979年：長野県上田市に「信濃デッサン館」(現・KAITA EPITAPH 残照館)を設立。
1997年：同地に「無言館」を設立。
1998年：「無言館」ものがたりで第46回産経児童出版文化賞受賞。
2005年：第53回菊池寛賞受賞
※太平洋戦争に出征した画学生や夭折した画家の生涯を追った著作、小説等多数。

大川市立清力美術館へのアクセス

